



平成 28 年 11 月 1 日

各 位

会社名 北日本紡績株式会社  
代表者名 代表取締役社長 仲治 文雄  
(コード番号 3409 東証第二部)  
問合せ先 取締役総務部長 西川 康一  
(TEL : 076-277-7530)

## 当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除についてのお知らせ

当社株式は、平成 28 年 10 月における月間平均時価総額及び月末時価総額が 10 億円以上となり、東京証券取引所の上場廃止基準に該当しないことになりましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、平成 28 年 7 月の月間平均時価総額及び月末時価総額が 10 億円未満となり、東京証券取引所の有価証券上場規程第 601 条第 1 項第 4 号 a (時価総額) に定める上場廃止基準に係る猶予期間に入りましたが、平成 28 年 10 月における月間平均時価総額及び月末時価総額が 10 億円以上となりましたことから、東京証券取引所の定める上場廃止基準に該当せず、猶予期間入りの指定が解除されることとなりました。

(ご参考)

- |                         |                 |
|-------------------------|-----------------|
| ① 平成 28 年 10 月の月間平均時価総額 | 1,134,876,900 円 |
| ② 平成 28 年 10 月の月末時価総額   | 1,149,079,000 円 |
- (10 月 31 日終値 89 円×10 月 31 日上場株式数 12,911,000 株)

#### 2. 今後の見通しについて

当社は、合繊紡績糸を主たる商品として事業を展開して参りましたが、海外の安価な製品の進出と国内需要の減少により厳しい経営環境にさらされております。この状況を打開すべく、アラミド繊維等の高付加価値素材の品種増加、小ロット多品種対応の生産体制の確立、原着糸(色系)の生産体制の確立に取り組み、収益改善を図っております。また、新規事業として環境事業を立ち上げ、新たな収益の柱とすべく、プールや温浴施設、病院、介護施設、機械工場を中心に販売活動に取り組んでおります。

当社はこれらの諸施策を着実に実行することにより、今後も引き続き東京証券取引所における上場を維持するよう最大限の努力をしていくことはもとより、企業価値の更なる向上に取り組んでまいります。

株主の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしました。引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上